

課外活動の方針

学校コード：6335 学校名：飯田市立 飯田西中学校

目標

生徒の自主的、自発的な参加のもと、生徒同士や生徒と顧問等との好ましい人間関係の構築や、生徒の達成感、連帯感、向上心を大切にする活動を通して、スポーツや文化活動等の楽しさや喜び、これからもそうした活動を続けたい、挑戦したいという気持ちを醸成する。

本校の運営方針

本校の運営方針

1 活 動

- ・ 県のスポーツ指針、市の活動指針、及び本校の活動方針に沿って、年間計画を作成する。
- ・ 活動時間は、平日は 2 時間程度、休日は 3 時間程度とする。
- ・ 朝の活動は行わない。(コロナが完全に収束してから、冬季の朝の活動について再検討する)
- ・ 放課後の活動は、帰学活終了後～部活下校時刻とし活動時間が 2 時間程度とする。
- ・ 休日の活動は、「土日のうちどちらか 1 日」とする。
- ・ 運動部においては新人大会前 4 週間、文化部においては中心的な行事の 4 週間前から放課後部活動の延長を認める。(希望者、保護者のお迎え必要)
- ・ 活動計画を毎月作成し、校長の許可を得て活動を行う。

2 休業日

- ・ 学期中は、平日に 1 日、土日に 1 日休業日を設ける。大会シーズンなどで土日両日活動した場合は、できるだけ他の土日に休業日を振り替える。
- ・ 期末、中間テスト前の 3 日間(日曜、祭日を含む)及び当日の朝、放課後は活動を行わない。
- ・ 長期休業中：できるだけ平日に活動し、休業期間の半分以上を休業日とする。

3 大会・コンクール等への参加

- ・ 校長の許可を得て参加する。事前に引率計画を作成し起案する。中体連、教育委員会が主催する大会への参加を原則とする。大会引率計画・休日練習計画・練習試合引率計画は、活動の 3 日前までに職員室黒板に掲示し、事務に 3 部提出する。
- ・ 部活動がない種目の大会に参加したい生徒の参加を認め、中体連の大会については引率を行う。

4 部活動運営協議会

- ・ 顧問・市教委・地域のスポーツクラブ代表・外部指導者・各部の保護者代表・スポーツ推進委員・公民館主事で組織し、適正な活動等について協議する。

指導体制の工夫

- ・ 研修等により指導力の向上を図る。また、顧問が交代して指導する等、負担軽減に努める。
- ・ 効率的な練習方法等について、保護者や外部指導者と積極的に意見交換する。
- ・ さらなる競技力向上を目指す生徒が、社会体育(文化)活動に参加することができるよう、総合型地域スポーツクラブや公民館スポーツ団体等と連携して、地域に根ざしたスポーツ文化活動の場所を活動のあり方を検討する。

その他

- ・ 生徒数に合った適正な部活動運営について協議していく。また、近隣校の状況を踏まえ、合同部活動や委任指導についても合わせて研究していく。
- ・ 活動の方針については、年度当初、部活動運営協議会を通して保護者や地域に周知していく。